

保育所自己評価

東松山市立 からこ保育園

概ね高評価の項目

- ・人権の尊重 ・情報保護 ・虐待の予防 ・特別な支援を要する場合 ・健康支援 ・衛生環境管理
- ・保育課程、指導計画、記録 ・研修計画 ・職員の資質向上

評価が低かった項目

- ・説明責任・・・理念や基本方針が利用者に周知されている
- ・保育内容・・・子どもの生活の連続性を踏まえ、保護者との連携・情報共有が行われている
生活の場と遊びの場が区分でき、生活に見通しが持てる空間となっている
- ・保護者への支援・・・子どもの発達や育児等について、懇談会等の話し合いの場に加えて、保護者同士の
子育ての経験を共有できる場を設けている
- ・安全対策・事故防止・・・全職員に対して SIDS に関する知識が周知され、予防のための取り組みが行われて
いる
- ・地域との連携・子育て支援・・・保育所の資源（施設開放、相談援助、交流の場、情報提供）を開放している
- ・食育・・・子どもの食生活を充実させるために、家庭へも食育の取り組みや食事の重要性を説明している

平成 29 年度の評価

- ・基本項目は概ね全職員に浸透してきた。
- ・再三園内研修を行った SIDS に関する項目が低い評価となった。
- ・全項目を通じて「説明すること」「連携すること」「解放すること」が弱い。
- ・地域との交流は唐子小学校訪問、東松山警察署による防犯教室、3DAY マーチの部分参加等を行うが、職員はまだ他にもやれるのではないかとの思いがある。

平成 30 年度の課題

1. 理念・基本方針をあらゆる機会をとらえ、様々な方法で周知する
2. 保護者との連携を常に確認しながら運営する
3. 地域との交流の機会を増やす

以上の 3 点を課題として、園運営及び保育に取り組む。